

第四十一回

熊本城（熊本県熊本市）

「柿」主宰

横田

青天子

選

熊本市賞

復興の天守を仰ぐ冬うらら

福岡県福岡市

谷口

詠美

特選句

被災痕覆ふ紅葉や馬具櫓

熊本県熊本市

角田

光明

投句総数

二十三句

開函日

令和三年一月三十一日

第四十一回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「柿」主宰 横田 青天子 選

奈良・斑鳩町賞

屠蘇酌むや老々夫婦恙無し

奈良県大和郡山市 菊本 章生

特選三句

風花やまた道迷ふ浄瑠璃寺

奈良県生駒郡斑鳩町 内田 良平

修復の桧皮の白ひ冬ぬくし

奈良県天理市 松田 吉上

鴉二羽黙して止る雪の朝

奈良県大和郡山市 中西 健

投句総数 四十七句

開函日 令和三年一月三十一日

第四十一回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「柿」主宰 横田 青天子 選

子規はいく賞三句

浮寝鳥ときに灯台ふりかへり

愛知県丹羽郡扶桑町 千田 一到

赤とんぼ和がさの赤にまぎれこむ

岐阜県岐阜市 高木 しの

枯木より小鳥降り来る明治村

愛知県瀬戸市 宝出 賀寿子

特選二句

手焙りや小さき医院の待合室

愛知県名古屋市 加島 照子

鉄橋の錆ついてをり冬の村

愛知県犬山市 前田 武男

投句総数 六十三句

開函日 令和三年一月三十一日

第四十一回

子規庵（東京都台東区）

「柿」主宰

横田

青天子

選

特選句

該当なし

投句なし

開函日 令和三年一月三十一日

第四十一回

記念艦 「三笠」 (神奈川県横須賀市)

「柿」主宰 横田 青天子 選

特選二句

興国の乙旗なびかせ春の風

神奈川県横須賀市 齋藤 秀一

北風に揺れる三笠の大将旗

神奈川県横須賀市 田尾 絢斗

投句総数 三十一句

開函日 令和三年一月三十一日

第四十一回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「柿」主宰 横田 青天子 選

特選句

軍艦に見入る男や冬の暮

熊本県上益城郡益城町 中島 博美

投句総数 十句

開函日 令和三年一月三十一日

第四十一回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「柿」主宰 横田 青天子 選

特選句

冬の湖芭蕉をしのぶ浮見堂

東京都新宿区 大畑 雅敬

投句総数 二十六句

開函日 令和三年一月三十一日

第四十一回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「柿」主宰 横田 青天子 選

特選句

風吹いて城炎上す紅葉かな

福島県会津若松市 猪俣 理絵

投句総数 二十七句

開函日 令和三年一月三十一日

第四十一回

東松山市（埼玉県東松山市）

「柿」主宰 横田 青天子 選

特選三句

指先は覚えておりし弾き始め

埼玉県東松山市 大井 正行

菓子の名は森の雫よ初点前

埼玉県東松山市 大井 津由子

銀杏落葉踏んで観音詣でかな

埼玉県東松山市 波多野 愛子

投句総数 二十二句

開函日 令和三年一月三十一日

第四十一回

羽二重団子本店（東京都荒川区）

「柿」主宰 横田 青天子 選

俳句のまちあらかわ賞

日向ぼこ背中でひろふ妻の声

東京都荒川区 町田 美幸

特選二句

人混みは鬼門と決めて寝正月

東京都荒川区 池田 洋子

雪踏みや父との日々を懐かしむ

東京都荒川区 松井 直樹

投句総数 四十七句

開函日 令和三年一月三十一日